

No.17 多発している地山、岩石 - 墜落・転落の死亡災害事例（2018年）

2018年発生月	発生時	死亡災害事例	業種 (小) コード	起因物 (小) コード	事故 の型 コー ド	労働 者 規 模
12	8 ～ 9	被災者は、傾斜45度の地山で立木に安全標識を取り付けようとして足を滑らせ、地山を約50メートル転落した。	30108	711	1	30 ～ 49
10	12 ～ 13	被災者は、機体重量1.3tのドラグショベルを使用し、民家裏で土砂の搬出作業を行っていたところ、高さ約3メートルの法面の小段（犬走り）よりドラグショベルが転落。被災者はドラグショベルと共に法面を転落し、ドラグショベルの下敷きとなり死亡した。災害発生時、被災者は単独で作業を行っており、事故が発生した瞬間を目撃した者はいない。	30108	711	1	10 ～ 29
10	16 ～ 17	既存する橋梁の耐震補強設計を行うため、清掃・点検作業を3名で行っていた。橋台付近に親綱を設置し、被災者を除く2名が準備等のため一旦現場から離れた。その後、1名が現場に戻ってくる途中で、橋台付近から約20m下の河川に倒れている被災者を発見したもの。	170209	711	1	1～ 9
9	18 ～ 19	台風の影響により養鶏場に水が入ったため、養鶏場の修理、確認作業等を行った被災者が養鶏場から自宅へ被災者が運転する車により直帰する途中に、台風による大雨の影響により、陥没していた農道から転落し死亡したもの。	10101	711	1	100 ～ 299
9	10 ～	法面保護工事中の斜面にて、モルタル吹付工事前の養生作業をロープ高所作業で行っていたところ、高さ約12.3m（斜長約16	30199	711	1	30 ～

	11	m) の法面から、墜落して、頭を強く打って死亡した。				49
9	14 ～ 15	採石場内において、被災者は階段採掘法で切られた地山の4段目ベンチ上でドラグショベル（機体重量48t）を運転していたところ、4段目ベンチが崩落しドラグショベルごと82m下のヤードに転落したものの。	20201	711	1	10 ～ 29
9	10 ～ 11	山の標高600m付近において山林の地籍調査を5人体制で実施していた。境界点の杭打ち作業が終わり、次の境界点へのルートを班長が選定中、被災者が別方向に移動した際、転落したものの。およそ30mにわたり転落し、外傷性くも膜下出血により死亡したものの。	60209	711	1	30 ～ 49
8	12 ～ 13	斜面（高さ約130m、勾配約40～45度）において、浮石等の危険性の調査のため、同僚と2名で実地踏査を行っていた。その際、斜面下部からジグザグに登り、浮石等の確認をしていたところ、高さ約100mの地点で足を滑らせ、約20m滑落した。被災直後は意識はあったが、その後、重症胸部外傷で死亡した。	170209	711	1	50 ～ 99
8	14 ～ 15	被災者は同僚2名と山の法面から落石を防止するためのモルタル擁壁修繕工事を行っていた。作業は、既存のモルタル擁壁を剥して内部の土と併せて下方に落とすものでセーフティクライマー工法を用いていた。3名は、次の作業エリアに移るためワイヤロープを付け替える樹木を選定していたところ、上から石（直径約15cm）が落ちてきて被災者の左側頭部に当たり、その衝撃で法面から約15m下に墜落し全身を強く打って死亡した。	30199	711	1	1～ 9
7	10 ～ 11	林道建設工事において、被災者は、法面（法勾配約55°×法長約6m+約法勾配45°×法長約14m）の頂上部で草刈り作業をしていた。下方で作業していた同僚が、法面下の林道に倒れていた被災者を発見した。被災者は首を骨折する等外傷があった。	30199	711	1	10 ～ 29
6	10 ～	林道の新設工事において、伐採した木の搬出作業のためドラグショベルを運転していたところ、ドラグショベルの下の路肩が崩壊し、ドラグショベルごと約35メートル下にある旧国道に墜落したも	30106	711	1	1～ 9

	11	の。病院に救急搬送され、死亡が確認された。				
4	14 ～ 15	町道の災害復旧工事を行っていた作業者が道路から約10m下の斜面に転落し死亡したもの。	30106	711	1	1～ 9
1	12 ～ 13	災害発生当日、被災者を含む3名は森林の面積測量を行っていた。昼食休憩時に被災者が「日なたに行きたい」と言い、作業員2名と別れた。約15分後、作業を開始しようとして被災者に呼びかけたところ返事が無かった。付近を探したところ、約50m下に滑落した被災者を発見した。被災者はヘリコプターで搬送された病院先で死亡が確認された。	60209	711	1	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_07.html